

令和3年度版
(2021)

防災

ハザードマップ

洪水

土砂
災害

地震

もしものとき、日頃の備えと地域のキズナが命を救う。



もしもの日に備えよう!

平田地域東部

【平田、灘分、久多美
檜山、東、佐香、伊野】

保存版

はじめに

出雲市は、斐伊川や神戸川をはじめとする大小多数の河川が貫流し、また、北部には急峻な北山山地、南部には中国山地などの豊かな自然、美しい風景や歴史・文化に恵まれており、「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」として認定されている地域です。

しかし、このような自然は時には驚異となり、過去幾たびの大規模な水害や土砂災害に見舞われてきました。

令和2年に、国土交通省中国地方整備局は、斐伊川水系浸水想定区域図を変更し、島根県は、神戸川（馬木町～佐田行政センター）の浸水想定区域図を作成し、令和3年に国土交通省出雲河川事務所は、神戸川（佐田行政センター～志津見ダム）の浸水想定図を作成し、それぞれ公表しました。これらを踏まえ、出雲市では、平成30年度に配布した防災ハザードマップを改訂し、全戸配布することとしました。

この防災ハザードマップが災害時における自助、そして共助に資することを願い、日頃から洪水、土砂災害等に対する備えをしていただくとともに、万一の際は、あわてず落ち着いて避難できるよう、家庭や地域、職場などでご活用ください。

※沿岸地域を対象としている津波ハザードマップについては、別途配布しているマップをご活用ください。

津波ハザードマップは、市のホームページでも掲載しています。

令和3年(2021) 7月 — 出雲市 —

もくじ

「避難情報」と「みなさんの行動」…………… 2	積極的な情報収集…………… 8
注意報・警報・特別警報…………… 2	情報の入手方法…………… 8
避難の心得…………… 3	防災行政無線戸別受信機を設置しましょう… 9
災害の特徴と避難のポイント…………… 4・5・6	いずも防災メール…………… 9
・洪水（大雨）…………… 4	まちぐるみの防災体制…………… 10
・土砂災害…………… 4・5	家族・知人との緊急時の連絡方法…………… 10
・出雲地方で過去に発生した洪水（大雨）・土砂災害… 5	・災害用伝言ダイヤル（固定電話等）…………… 10
・地震…………… 6	・災害用伝言板（携帯電話）…………… 10
・出雲地方に影響のあった過去に発生した地震… 6	避難行動要支援者への支援…………… 11
日頃からの備え…………… 7	洪水・土砂災害ハザードマップについて… 11・12
・非常持出品…………… 7	指定避難所（兼指定緊急避難場所）… 13～18
・備蓄品（3日分以上）…………… 7	

ハザードマップの索引

掲載地区	ページ
久多美、檜山、佐香	19～20
檜山、東、佐香、伊野	21～22
平田、瀬分、久多美、檜山	23～24

掲載地区	ページ
平田、瀬分、檜山、東、伊野	25～26
平田、瀬分	27～28
瀬分	29～30

「避難情報」と「みなさんの行動」

警戒レベル 4 で全員避難!! 逃げ遅れゼロへ!

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
5	既に災害が発生・切迫している状況です。命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。	緊急安全確保
～〈警戒レベル4までに必ず避難!〉～		
4 全員避難	災害が発生する危険が高まっています。速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。	避難指示
3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難
2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 [気象庁が発表]
1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 [気象庁が発表]

注意報・警報・特別警報

気象庁は、大雨、洪水、土砂災害などによる災害を防止・軽減するため、気象警報や注意報など、様々な防災気象情報を発表しています。いざというときに適切な行動がとれるよう、正しい知識を身につけましょう。

種類	説明
大雨	特別警報 台風や集中豪雨により、数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、重大な災害が発生するおそれがあるとき
	警報 大雨による重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあるとき
	注意報 大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあるとき
洪水	警報 重大な洪水災害が発生するおそれがあるとき
	注意報 洪水災害が発生するおそれがあるとき
土砂災害警戒情報	命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったとき
記録的短時間大雨情報	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測または解析したとき

避難の心得

① 危険を感じたら早めに避難

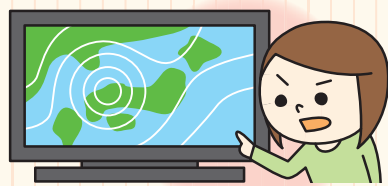
- 自然災害から身を守るためには、危険が迫る前に早めに安全な場所に避難することが大切です。自宅や勤務先が、どのような自然災害へのリスクが高いのかを知ったうえで、危険を感じたら速やかに避難しましょう。

② 避難とは【難】を【避】けること

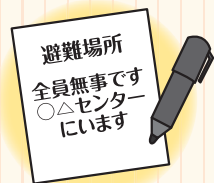
- 安全な場所にいる人は、災害時の移動リスクを負ってまで避難所に行く必要はありません。ハザードマップで災害リスクを確認しておきましょう。
- 避難先は、小中学校・コミュニティセンターなどの指定避難所だけではありません。自宅の2階や安全な親戚・知人宅に避難することも考えておきましょう。
- 新型コロナウイルス感染症など感染症の流行時であっても、災害時には、「早めに」「ためらわず」避難しましょう。マスク・消毒液・体温計は、できるだけ自ら持参しましょう。

③ 気象情報や防災情報をよく確認

- 迅速に避難できるよう、こまめに情報を確認しましょう。
- 市が開設する避難所は、ホームページや防災行政無線、いずも防災メールなどで確認しましょう。
- 不確実な情報に惑わされないよう見極めましょう。



④ 避難する場合は避難先、安否状況のメモを残す



⑤ 動きやすく安全な服装で



⑥ 緊急時に備えて 日頃から準備を!!

(P.7を参考にしてください)



⑦ 車は使わず、歩いて避難

- 自動車での避難は、緊急車両の通行の妨げになります。特別な場合を除き、控えましょう。



⑧ 危険なところに近づかない

- 崖や川の近く、狭い道、橋、壁ぎわなどは、なるべく避けましょう。

⑨ ご高齢の方や子ども、病気の方、障がいのある方を優先



⑩ ひとりで行動しない

- 家族や近所の人と集団で行動しましょう。

⑪ 近所への声かけ

- 高齢者世帯等に積極的に声をかけ、安否の確認と避難の支援をしましょう。

⑫ やむを得ず車中泊をする場合は 十分注意

- 周囲の浸水に留意して、安全な場所に駐車するよう注意しましょう。
- エコノミークラス症候群や排ガス中毒を始め、健康管理に注意し、避難者は自ら積極的に情報を入手しましょう。

災害の特徴と避難のポイント

市から避難情報が発令されたら、その地域にいる方は、周囲に声を掛け合って、速やかに安全・確実に避難してください。

災害時でもあわてず、速やかに避難ができるように、災害の特徴を理解しておきましょう。

洪水(大雨)

梅雨時期の長雨や台風による大雨などで川の水があふれ、堤防を越えて流れ出すと、周辺に大きな被害をもたらします。ハザードマップで自宅周辺など身近なところの浸水の危険性を確認し、水害に備えましょう。

避難の タイミング

避難情報が出ていなくても、洪水の危険性のある地域にお住まいで大雨が降ったときには、家や避難経路が浸水する前、明るいうちに自主避難をしましょう。暴風雨や道路の寸断・浸水などの悪条件で避難が困難な場合には、周辺より高く、土砂災害の恐れがないなど、できる限り安全な場所に退避しましょう。

避難の ポイント

① はきもの

ひもでしめられる歩きやすい運動靴を。はだしやサンダルは禁物。

② 歩ける深さ

水深50cm(ひざ上)以上の場所での避難は危険。水の流が速い場合は、水深20cmでも歩けないことがあるため、逃げ遅れた場合には、建物の2階以上など、高所に避難する。

③ 集団で避難

単独での行動は危険。状況によって、はぐれないように、お互いの体をロープで結ぶことも有効。

④ 足元に注意

水面下にはマンホールや側溝などの危険があるため、水に浸かっている所は、長い棒をつえ代わりにして、安全を確認しながら歩く。



土砂災害

土砂災害の多くは大雨が原因で発生し、水と混ざり合った土や石が谷から流れ出したり、山やがけが崩れ、住民の方の生命または建物に被害を与える災害です。主なものとしては、「土石流」「がけ崩れ」「地すべり」などがあります。

ハザードマップで自宅周辺など身近なところの危険箇所を確認し、土砂災害に備えましょう。

避難の タイミング

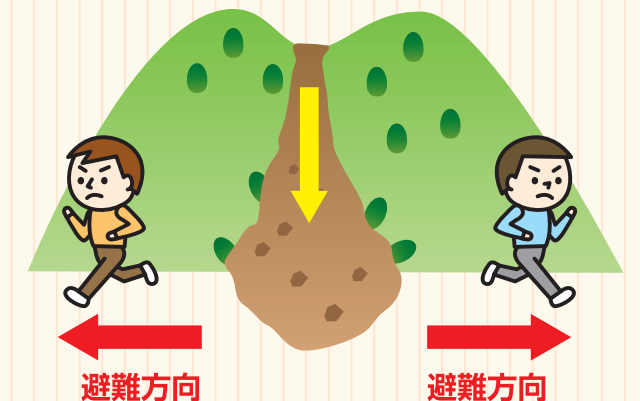
避難情報が出ていなくても、土砂災害の危険性のある地域にお住まいで、大雨が降ったときや、普段と変わった現象を発見したときには、明るいうちに自主避難をしましょう。

避難の ポイント

① 土砂災害の危険性がある場所は通らない。

② がけや渓流には近づかず、できるだけ離れる。

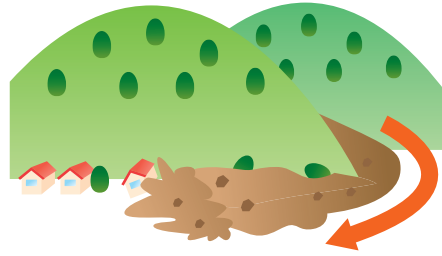
③ 外への避難が困難な場合には、2階以上で、がけから遠い部屋に退避。



土砂災害の種類と前兆現象

土石流

谷や溪流の石や土砂が、豪雨による大量の水と混ざり、一気に下流へ流れ出す現象



<前兆現象>

- ・山鳴り、立ち木の裂ける音、石のぶつかりあう音が聞こえる
- ・雨が降り続けているのに川の水水位が下がる
- ・川の水が急に濁ったり、流木がまざりはじめる

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)

急勾配の斜面が、瞬間的に崩れ落ちる現象

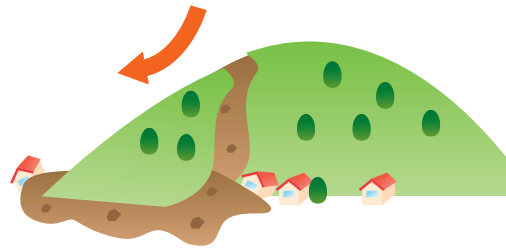


<前兆現象>

- ・崖からの水が濁る
- ・崖に亀裂が入る
- ・小石がバラバラ落ちてくる

地すべり

ゆるやかな斜面の土壌が、広い範囲ですべり落ちる現象



<前兆現象>

- ・地面にひび割れができる
- ・沢や井戸の水が濁る
- ・斜面から水が噴き出す

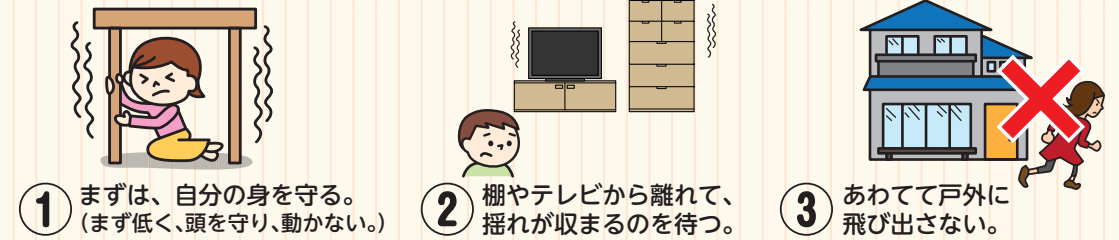
出雲地方で過去に発生した洪水(大雨)・土砂災害

【種別】発生年月日	被害状況
【暴風雨(台風)】 昭和18年9月20日	総雨量 300mm超(9月18日~9月20日) / 最大風速 25.7m(浜田市) / 概要 主に石見地方で被災(明治以降、最大規模)。出雲市被害 死者4名、全壊34戸、半壊59戸、床上浸水226戸、耕地流出14町歩(旧出雲市)。斐伊川=上津、阿宮、出西、川跡、鶯巣の堤防決壊により、家屋の流出・倒壊・浸水、耕地の埋没・流出多数。平田町にて浸水。神戸川=馬木、古志、西園の堤防決壊により、家屋の流出・浸水、耕地の埋没多数。土砂災害=鶯巣、高浜にて土石流発生。高浜、古志にて山崩れ。
【台風】 昭和19年9月17日	総雨量 154mm / 最大風速 40m / 概要 石見部を中心に被災。出雲市被害 全壊19戸、半壊16戸(旧出雲市)。前年に比べて被害は少なかったが、前年の被災箇所が再度被害を受ける。西園にて、流出3戸、浸水290戸、耕地浸水417町歩、耕地埋没4町歩。
【台風】 昭和20年9月17日	総雨量 337mm(掛合、9月15日~9月18日) / 最大風速 28.8m(松江市) / 概要 枕崎台風 / 出雲市被害 死者1名、流出5戸、倒壊11戸、浸水580戸。斐伊川=上津、阿宮、出西にて決壊。平田町にて、宍道湖の水位上昇による浸水被害多数。土砂災害=西林木町(伊努谷川)の被害は大きく、流出5戸、耕地埋没多数等。
【豪雨】 昭和36年7月4日	総雨量 223mm(出雲、7月3日~7月4日) / 概要 梅雨前線豪雨 / 出雲市被害 死者8名、全壊29戸、半壊47戸、床上浸水511戸。中小河川=増水・氾濫、堤防・道路の決壊、山崩れ等の被害続出。稗原をはじめとする山沿い地域の被害甚大。
【豪雨】 昭和39年7月18日	総雨量 250mm(出雲、7月18日~7月19日) / 概要 山陰・北陸豪雨。7月8日から15日も連日雨が降り、その間の出雲の合計雨量は272mm。出雲市被害 死者・不明者79名、全壊272戸、半壊224戸、床上浸水2,932戸、床下浸水8,893戸。中小河川の堤防決壊や氾濫が各地で発生。土砂災害=出雲市の南部、斐伊川の南部等を中心に各所で発生し、多くの人々がその犠牲となった。
【豪雨】 昭和47年7月9日	総雨量 524mm(出雲、7月9日~7月14日) / 概要 昭和47年7月豪雨。明治26(1893)年以来80年ぶりといわれる宍道湖の氾濫により、周辺市町村で床上浸水が多数発生するなど、甚大な被害をもたらした。出雲市被害 全壊9戸、半壊23戸、床上浸水2,063戸、床下浸水2,652戸。宍道湖沿岸の平田・斐川地域で広範囲にわたり浸水。東園、古志、塩治、船津、上島、阿宮でも浸水被害が発生。斐伊川、神戸川いずれも堤防決壊寸前となった。
【台風】 平成3年9月27日	最大瞬間風速 56.5m(松江、観測史上最大) / 概要 台風19号。島根半島直近の日本海を通過。出雲市被害 全壊1戸、半壊46戸、停電は市内全地区、不通電話807件。強風のため看板、トタン、屋根瓦が飛び、樹木や電柱に大きな被害。
【豪雨】 平成9年7月7日	総雨量 305mm(出雲、7月7日~7月12日) / 概要 梅雨前線豪雨 / 出雲市被害 全壊1戸、半壊2戸、床上浸水12戸、床下浸水484戸。土砂災害=奥宇賀の布勢川にて土石流発生。
【豪雨】 平成18年7月17日~7月19日	総雨量 460mm(波多、7月16日~7月19日) / 概要 平成18年7月豪雨。県内各地の日降水量、1時間降水量の観測値が、統計開始以来7月の第一位を記録。出雲市被害 死者3名、半壊2戸、床上浸水133戸、床下浸水70戸他。神戸川=所原の堤防決壊により、浸水家屋115戸、浸水面積105.9ha。乙立で、浸水家屋42戸、浸水面積26.9ha。

地震

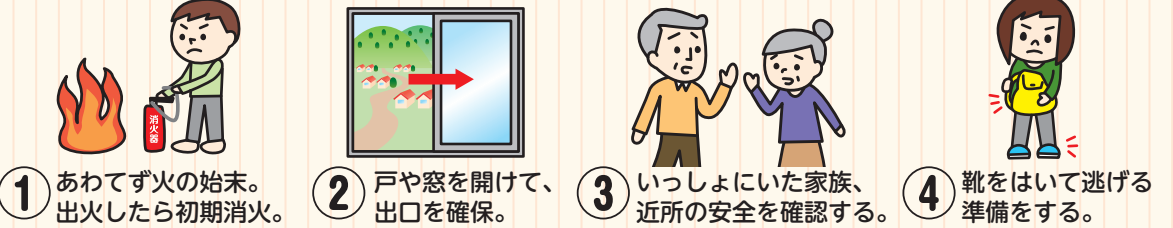
地震はいつ、どこで起こるか予測ができません。大きな地震が発生した場合には、「あわてず」、「落ちついて」行動しましょう。

地震が発生したら



- ① まずは、自分の身を守る。(まず低く、頭を守り、動かない。)
- ② 棚やテレビから離れて、揺れが収まるのを待つ。
- ③ あわてて戸外に飛び出さない。

揺れがおさまったら



- ① あわてず火の始末。出火したら初期消火。
- ② 戸や窓を開けて、出口を確保。
- ③ いっしょにいた家族、近所の安全を確認する。
- ④ 靴をはいて逃げる準備をする。

避難のタイミング

ラジオなどからの正確な情報をもとに判断しましょう。避難情報が出ていなくても、家が倒壊する恐れがあるとき、火災の恐れがあるとき、津波やがけ崩れの危険があるときなど、身の回りに危険が迫っている場合はすぐに避難をしましょう。

避難のポイント

- ① 家を出る前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る。
- ② 車は使わず、歩いて避難。
- ③ 狭い道、塀の近くなどの危険な場所は通らない。

出雲地方に影響のあった過去に発生した地震

地震名称 発生年月日	マグニチュード	震源及び被害状況
安政南海地震 1854年12月24日 (安政元年11月5日)	8.4~8.5	震源 紀伊半島沖 / 津波 最大16.1m / 被害 死者数千、倒壊3万棟以上。前日発生した安政東海地震と合わせ、地震の揺れと津波により、関東から九州までの広範囲で甚大な被害。出雲市 杵築大社で漬家150棟。大津、今市でも漬家多し。各地で液状化による農地被害が多発。
浜田地震 1872年3月14日 (明治5年2月6日)	7.1	震源 浜田市沖 / 被害 死者551人、全潰4,506棟、半壊6,072棟。出雲市 大社入南で耕地5町歩が地盤沈下、死者2人、全壊113棟、半壊89棟。神門盾縫出雲の三郡(現在の出雲市の大部分)震動最も甚だし(死者26人)。
昭和南海地震 1946年12月21日 (昭和21年12月21日)	8.0	震源 紀伊半島沖 / 津波 4~6m(高知、三重、徳島沿岸) / 被害 死者1,330人、全壊11,591棟、半壊23,487棟、流失1,451棟、焼失2,598棟。被害は中部以西の日本各地にわたる(高知県・徳島県・和歌山県が中心)。津波が静岡県から九州までの海岸に襲来。出雲市 大社町の大馬場・馬場から逢坂村の鎌が崎に至る線上で、家屋の倒壊100棟(内24棟は全壊)に及び、5人の死者が出た。平田でも被害発生。
島根県中部地震 1978年6月4日 (昭和53年6月4日)	6.1	震源 島根県中部(三瓶山付近) / 被害 住家半壊・一部損壊60棟。主な被害地:大田市、頓原町、邑智町。この地域では最大級の地震。出雲市 住家一部損壊:佐田町13棟、多伎町5棟。非住家半壊:佐田町1棟。
日本海中部地震 1983年5月26日 (昭和58年5月26日)	7.7	震源 秋田県沖 / 津波 5~6m(青森、秋田沿岸) / 被害 日本海側で発生した地震では最大級の規模。死者104人、全半壊3,049棟、船舶被害706隻。津波被害は日本海沿岸の8道県の広い範囲におよぶ。地震発生後7~8分で第一波が到達したため、犠牲者のほとんどが津波によるもの。島根県 津波により、隠岐・島根半島を中心に負傷者5人、住宅床上浸水141棟、床下浸水277棟、漁船被害319隻。出雲市 小伊津・釜浦などで海底が露出し、漁船数隻に被害。
北海道南西沖地震 1993年7月12日 (平成5年7月12日)	7.8	震源 北海道南西沖 / 津波 最大29m(奥尻島沿岸) / 被害 死者・不明者231人、全半壊1,009棟、漁船被害1,514隻。津波は、北海道から九州にかけての日本海沿岸に襲来。地震発生後、2~4分で第一波が到達したため、犠牲者のほとんどが津波によるもの。島根県 津波により、隠岐・島根半島を中心に被害がでる。住宅床上浸水5棟、床下浸水78棟、漁船被害93隻。
鳥取県西部地震 2000年10月6日 (平成12年10月6日)	7.3	震源 鳥取県西部 / 被害 負傷者182名、住家全壊435棟、半壊3,101棟、一部損壊18,544棟。日本海沿岸の地震では最大級。島根県 負傷者11名、住家全壊34棟、半壊576棟、一部損壊3,456棟。県内の主な被害地:安来市、伯太町、八束町。出雲市 震度4。住家一部損壊:平田市6棟、湖陵町1棟。
島根県西部を震源とする地震 2018年4月9日 (平成30年4月9日)	6.1	震源 島根県西部 / 被害 負傷者9名、住家全壊16棟、半壊58棟、一部損壊556棟。主な被害地:大田市 出雲市 震度5弱。軽傷者3名。

日頃からの備え

大きな災害が起こると、道路が寸断されて地域が孤立してしまう場合があります。災害発生直後から支援体制が整うまでの間に必要な、非常用品を備えておきましょう。また、年に一度はチェックして、必要に応じて新しいものに交換しましょう。

非常持出品

避難するときに持ち出す最小限の必需品です。避難行動の支障とならない必要最低限のものをまとめておき、すぐに取り出せるところに保管しておきましょう。

貴重品	<input type="checkbox"/> 現金 (10 円玉も) <input type="checkbox"/> 携帯電話及び充電器 <input type="checkbox"/> 預貯金通帳 (キャッシュカード) <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 印かん <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 緊急連絡先メモ など	さがしている間に逃げ遅れてしまつては、元も子もありません。貴重品はあらかじめまとめておきましょう。
救急医療品 ・常備薬	<input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> 鎮痛剤 <input type="checkbox"/> 胃腸薬 <input type="checkbox"/> 目薬 <input type="checkbox"/> 包帯 <input type="checkbox"/> ガーゼ <input type="checkbox"/> ばんそうこう <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 持病の薬 <input type="checkbox"/> 処方箋 <input type="checkbox"/> お薬手帳 など	いつも使っている薬などを入れておくとよいでしょう。
非常食 ・飲料水	<input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> 乾パン <input type="checkbox"/> チョコレート <input type="checkbox"/> 飲料水 (ペットボトル) <input type="checkbox"/> 粉ミルク など	最低 3 日分は用意しましょう。
生活用品	<input type="checkbox"/> ライター (マッチ) <input type="checkbox"/> ろうそく <input type="checkbox"/> ナイフ <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> 紙皿 <input type="checkbox"/> 紙コップ <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 哺乳瓶 <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 生理用品 など	メガネや補聴器、入れ歯など、自分なりの必需品も準備しておきましょう。
衣類	<input type="checkbox"/> 上着 <input type="checkbox"/> 下着 <input type="checkbox"/> くつ下 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> カッパ (レインコート) など	寒い時期の場合は、防寒対策を忘れずに。
その他	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 電池 <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> 防災ずきん <input type="checkbox"/> 携帯トイレ など	停電や断水になったときのことを想定して準備しましょう。予備の電池は多めに準備しましょう。

備蓄品 (3日以上)

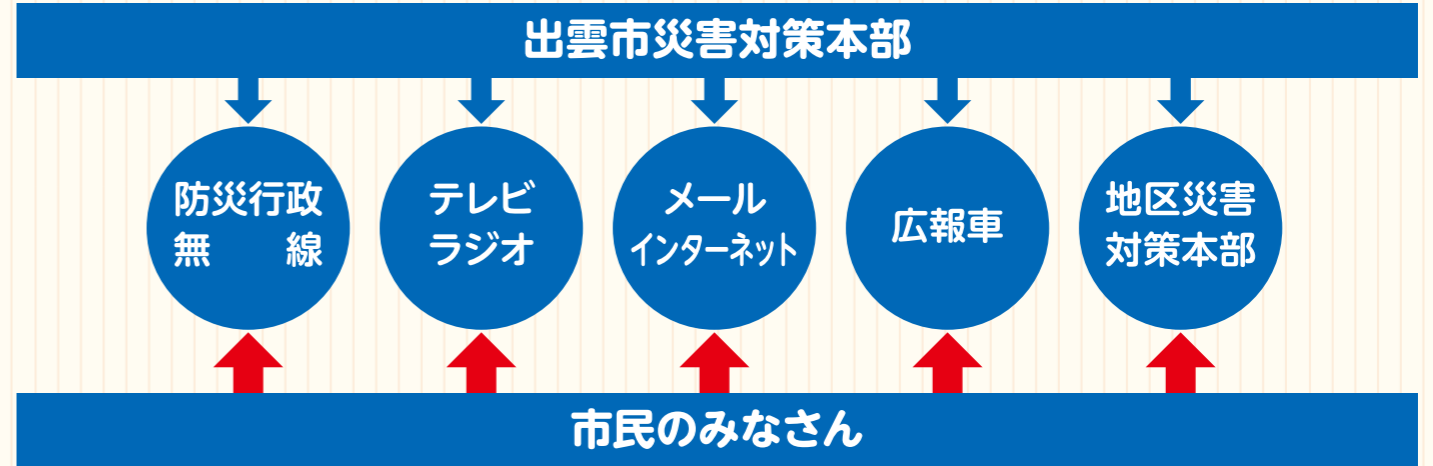
救援物資が届くまでの間、生活に必要な品物です。ライフラインが断たれたときでも、最低限の生活が送れるように準備しておきましょう。

食料 ・飲料水	<input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> レトルト食品 <input type="checkbox"/> インスタント食品 <input type="checkbox"/> アルファ米 <input type="checkbox"/> 飲料水 (目安: ひとり1日3リットル) など	リストどおりのものをそろえるだけでなく、家族の構成や年齢なども考えて準備しましょう。
寝具 ・防寒具	<input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> 寝袋 <input type="checkbox"/> カイロ <input type="checkbox"/> 防寒シート など	
生活用品	<input type="checkbox"/> せっけん <input type="checkbox"/> 歯ブラシ <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> ハンカチ <input type="checkbox"/> ドライシャンプー <input type="checkbox"/> 紙おむつ など	
その他	<input type="checkbox"/> カセットコンロ <input type="checkbox"/> 予備のガスボンベ <input type="checkbox"/> 固形燃料 <input type="checkbox"/> ライター・マッチ <input type="checkbox"/> ビニールシート <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> 携帯トイレ など	

積極的な情報収集

自分自身や家族など大切な人の命を守るため、積極的に情報収集を行いましょう。

情報の伝わり方



情報の入手方法

様々な方法で情報を入手しましょう。

防災行政無線から

戸別受信機、屋外スピーカーからの放送をお聞きください。

テレビ・ラジオから

テレビ・ラジオからの放送をお聞きください。テレビは d ボタン (データ放送) でも確認できます。

メールから

いずれも防災メール、しまね防災メールをあらかじめ登録することで、防災情報が受信できます。QR コードを読み取るか、下記のメールアドレスに空メールを送り、手順に従って登録してください。

いずれも防災メール (出雲市が運用)

✉ m-izumo@xpressmail.jp ※P9を参考



しまね防災メール (島根県が運用)

✉ register@bousai-shimane.jp



気象庁が配信する緊急地震速報、津波警報、特別警報や、国・県・市が配信する国民保護情報等は、緊急速報メール (エリアメール) **登録不要** からもお知らせします。

インターネットから

下記のホームページから、気象の注意報・警報、台風情報、地震情報、避難情報などの情報入手ができます。

気象庁

URL <https://www.jma.go.jp>



島根県土砂災害予警報システム

URL <https://sabo1.pref.shimane.lg.jp/residents/>



島根県 (しまね防災情報)

URL <https://www.bousai-shimane.jp>



島根県水防情報システム

URL <https://www.suibou-shimane.jp/pc/>



出雲市

URL <https://www.city.izumo.shimane.jp>



国土交通省 川の防災情報

URL <https://www.river.go.jp>



広報車から

広報車 (市、消防本部、消防団) が巡回し、広報活動を行います。

地区災害対策本部などから

地区災害対策本部、自治会などから避難の呼びかけが行われます。

防災行政無線戸別受信機を設置しましょう

戸別受信機は、災害時に防災行政無線からの防災情報を屋内で聞くことができる機器です。

また、戸別受信機からは、防災情報のほか、市からのお知らせも放送しています。市から無償で（1世帯1台まで）お貸ししますので、ぜひ設置してください。なお、貸出料は無償ですが、申込時に加入料5,000円（1回のみ）の負担が必要です。



※戸別受信機の点検をお願いします

災害時に避難情報等が確実に伝わるよう、定期的な点検をお願いします。

- コードが断線していないか
- コンセントに接続されているか
- 乾電池が入っているか、消耗していないか

いずも防災メール

「いずも防災メール」は、地震、津波、気象情報や避難情報などの防災情報、緊急情報を携帯電話やパソコンに電子メールで配信します。災害への備えとして、ぜひ登録してください。

新規登録・変更方法

配信内容

- ①市からの避難情報および避難所開設などの情報やその他の防災情報等
- ②気象庁からの「気象情報」、「土砂災害警戒情報」、「地震情報」、「津波情報」、「指定河川の洪水情報」、「竜巻注意情報」等

※②の配信情報については、希望する情報のみを選択することができます。

1 次の登録・変更用アドレスに、件名・本文を入力せずにメールを送信します

※件名または本文に文字を入力しなければ送信できない機種があります

m-izumo@xpressmail.jp

QRコード対応携帯電話をご利用の場合、上図からアドレスを読み取る事ができます

2 返信メールに記載されたアドレスへインターネット接続します

URLを選択するとブラウザ画面へ移動し、利用規約をお読みのうえ「同意」ボタンを押してください。

3 配信希望する情報を選択します

4 入力した内容を確認します

5 登録完了です

登録用アドレスにメールを送信しても返信がない場合は次の内容を確認してください。

- ・登録用メールアドレスを確認する
- ・新着メールの問合せを実施する
- ・迷惑メール設定を確認する

⇒@xpressmail.jpからのドメイン許可
⇒URL付きメールの許可

まちぐるみの防災体制

近所の人たちで助け合いましょう。
積極的に町内会（自治会）に加入しましょう。

- ・阪神淡路大震災や東日本大震災などでは、ご近所同士が助け合うことで多くの人命が救われました。
- ・いざというときに、頼りになるのはご近所です。みんなで積極的に町内会（自治会）に加入しましょう。
- ・「地域の絆」があなたの命を守ります。



いざというときに地域のだれもが安全に避難できるように、日頃から地域での協力・支援の方法を考えておきましょう。

①地域の危険性を把握する

- ・地域の危険箇所や防災上の問題点について、地域で話し合う機会をつくりましょう。
- ・地域の災害情報を共有できるように、防災地図を作っておきましょう。

②協力・支援体制を具体的に決めておく

- ・要支援者の住所、人数、状態などを把握しておきましょう。
- ・情報の伝え方、支援をする人、避難の方法などを決めておきましょう。

③防災訓練をやってみる

- ・いざというときに、適切な行動ができるように、要支援者も参加できる防災訓練や防災学習会などを実施しましょう。
- ・地域の行事にあわせたり、時間帯や季節を変えたりするなど、参加しやすい工夫をしましょう。

家族・知人との緊急時の連絡方法

大災害発生時には、電話などがつながりにくくなります。いざというときのために、家族や知人と連絡を取るための方法を覚えておきましょう。

このサービスは、大規模な災害が発生した場合に、音声を録音・再生し安否などの情報を伝えるための電話サービスです。

災害用伝言ダイヤル【固定電話】

伝言の録音方法	伝言の再生方法
① 7 ① に電話をかける	
① を押す	② を押す
被災地の人の電話番号を入れる ※市外局番からダイヤルします。 ※携帯電話等の電話番号も登録できます。	
① を押す	
伝言を録音する	伝言を再生する
	⑨ を押す

このサービスは、大規模な災害が発生した場合に、携帯電話やスマートフォンで安否情報を伝えるためのサービスです。

災害用伝言板【携帯電話】

伝言の登録方法	伝言の確認方法
メニュー画面の「災害用伝言板」を選択	
登録を選択	確認を選択
「状態」や「コメント」を入力して登録ボタンを押す	安否確認したい人の携帯電話番号を入力して検索ボタンを押す
	メッセージを選択して情報を見る

Web171(NTT)

URL <https://www.web171.jp>

NTTdocomo

URL <http://dengon.docomo.ne.jp>

ソフトバンク / Y!mobile

URL <http://dengon.softbank.ne.jp>

au(KDDI) / UQ mobile

URL <https://dengon.ezweb.ne.jp>

避難行動要支援者への支援

避難行動要支援者とは、高齢や障がいなどによって、災害発生時にひとりで避難することが難しい人のことです。地域で協力して、近所の高齢者、障がいのある方などの安否確認、避難所への移動を支援しましょう。

高齢者

複数の人で避難しましょう。声をかけて、その人にあったサポートをしましょう。



車イスを利用している人

階段を上がるときは前向きに、下がる時は後ろ向きにして移動しましょう。3人以上で協力して行いましょう。



目の不自由な人

まず「お手伝いしましょうか?」と声をかけましょう。杖をお持ちの人をサポートするときは、ひじあたりに軽く触れ、半歩前をゆっくり歩きます。



耳の不自由な人

話しかけるときは、身振り手振りや筆談を交えましょう。口の動きは普段の早さより、ゆっくりと大きくしましょう。



洪水・土砂災害ハザードマップについて

洪水・土砂災害ハザードマップは、降雨によって浸水が想定される区域と水深、土砂災害による危険性がある区域、指定避難所、指定緊急避難場所等を掲載しています。

災害の危険が迫るときでも落ち着いて速やかに避難できるよう、日頃からハザードマップを活用して、自宅や学校・職場等の危険性を確認し、避難場所や避難経路等を決めておいてください。

洪水浸水想定区域の予測条件

「洪水・土砂災害ハザードマップ【想定最大規模】」に記載した洪水浸水想定区域は、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、斐伊川、神戸川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

	【想定最大規模】
降雨量	斐伊川: 斐伊川流域の48時間総雨量 516mm 神戸川: 神戸川流域の48時間総雨量 552mm 宍道湖: 宍道湖流域の48時間総雨量 505mm

ハザードマップへの掲載内容

指定緊急避難場所	居住者等が災害から命を守るために緊急的に避難する場所または施設です。
指定避難所	避難した居住者等が災害の危険がなくなるまで一定期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった居住者等が一時的に滞在する施設です。
斐伊川・神戸川の洪水浸水想定区域(想定最大規模)	想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、氾濫した場合に浸水が想定される区域と、想定される水深を示すものです。
斐伊川・神戸川の家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)	想定最大規模の降雨に伴う洪水により、斐伊川・神戸川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションによって予測したもので、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域を示すものです。住民の方の生命・身体に直接影響を及ぼす可能性があります。災害時には、避難指示などに従って、当該区域から安全な場所に速やかに、確実に立ち退いてください。
斐伊川・神戸川の家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)	想定最大規模の降雨に伴う洪水による斐伊川・神戸川の河岸の侵食幅を予測したもので、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。住民の方の生命・身体に直接影響を及ぼす可能性があります。災害時には、避難指示などに従って、当該区域から安全な場所に速やかに、確実に立ち退いてください。
水位観測所	河川の水位情報が提供されている観測所の位置を示しています。国土交通省のウェブサイト「川の防災情報」にて情報を入手できます。
危機管理型水位計	洪水時の観測に特化し、観測開始水位以上となった場合に観測を開始する水位計の位置を示しています。国土交通省のウェブサイト「川の防災情報」にて情報を入手できます。
河川カメラ	河川映像が提供されているカメラの位置を示しています。国土交通省のウェブサイト「川の防災情報」や、島根県のウェブサイト「島根県水防情報システム」にて映像を見れます。
土砂災害警戒区域・特別警戒区域	警戒区域とは、土砂災害が発生した場合には、住民の方の生命・身体に危険が生じる可能性がある箇所です。特別警戒区域とは、警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合には、建築物に損壊が生じ、住民の方の生命・身体に著しい危害が生ずる可能性がある箇所です。
防災重点農業用ため池	決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、「人的被害を与えるおそれ」のあるため池を示すものです。強い地震や豪雨が発生した場合など、避難が必要となったときには近づかないでください。 「人的被害を与えるおそれ」に関する具体的な基準 ① ため池から100m未満の浸水区域内に家屋、公共施設等があるもの ② ため池から100～500mの浸水区域内に家屋、公共施設等があり、かつ貯水量1,000m ³ 以上のもの ③ ため池から500m以上の浸水区域内に家屋、公共施設等があり、かつ貯水量が5,000m ³ 以上のもの ④ 地形条件、家屋等との位置関係、維持管理の状況等から都道府県及び市町村が必要と認めるもの

・このシミュレーションでは、支流の氾濫、想定条件の降雨を超える規模の大雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を反映していませんので、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合や、浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

・土砂災害警戒区域等は、雨の規模をより大きいものへ見直した「洪水浸水想定区域図【想定最大規模】」に重ね合わせました。このため、これまで重ね合わせていた「洪水浸水想定区域図【計画規模】」は、掲載していません。



指定避難所 (兼指定緊急避難場所)


避難所の開設は、市が安全確認を行ってから開設します。
開設した場合には、防災行政無線、ケーブルテレビ、有線放送（ひらたCATV音声告知放送、大社ご縁ネット）、エフエムいずも、いずも防災メール、ホームページ、広報車等でお知らせします。

立地 地域 地区	番号	避難所開設予定施設名称	所在地	災害適用性の判定				標高 (m)
				地震判定	水害判定 (想定最大規模)	土砂災害判定	津波判定	
平田 平田	78	平田ふれんどりーハウス	西平田町 171	○	▼要安全確認	○	○	2.6
平田 平田	79	平田コミュニティセンター	平田町 911	■要安全確認	▼要安全確認	○	○	2.6
平田 平田	80	平田文化館・福祉館	平田町 2112-1	○	▼要安全確認	○	○	3.7
平田 平田	81	平田中学校	平田町 2950-1	○	▼要安全確認	○	○	3.3
平田 平田	82	平田高等学校	平田町 1	○	○	○	○	30.1
平田 平田	83	ひらた子育て支援センター	平田町 2112-1	○	▼要安全確認	○	○	3.7
平田 平田	84	平田学習館	平田町 2110-1	○	▼要安全確認	○	○	3.8
平田 平田	85	平田ショッピングセンター ViVA	平田町 1708-1	○	▼要安全確認	○	○	3.0
平田 平田	86	平田本陣記念館	平田町 515	○	○	◆要安全確認	○	21.2
平田 平田	87	J Aしまね出雲地区本部 平田中央支店	平田町 7158	○	▼要安全確認	○	○	2.5
平田 平田	88	平田小学校	西平田町 1	○	▼要安全確認	○	○	3.2
平田 瀬分	89	瀬分コミュニティセンター	瀬分町 1933	■要安全確認	▼要安全確認	○	○	1.3
平田 瀬分	90	瀬分小学校	瀬分町 2091	○	▼要安全確認	○	○	1.0
平田 瀬分	91	向陽中学校	瀬分町 1816-1	○	▼要安全確認	○	○	2.5
平田 国富	92	国富小学校	国富町 381	○	○	○	○	30.0
平田 国富	93	国富コミュニティセンター	国富町 867	○	▼要安全確認	○	○	3.6
平田 国富	94	ブラッ金山館	国富町 1311-1	○	○	○	○	6.1
平田 西田	95	旧光中学校	奥宇賀町 854	○	○	○	○	7.8
平田 西田	96	西田小学校	万田町 702-1	○	○	○	○	11.1
平田 西田	97	西田コミュニティセンター	万田町 692	○	○	○	○	9.9
平田 鰯淵	98	鰯淵コミュニティセンター	河下町 720-1	■要安全確認	○	○	○	14.5
平田 鰯淵	99	鰯淵小学校	河下町 607-1	○	○	◆要安全確認	○	13.8
平田 鰯淵	100	お茶の里唐川館	唐川町 191	○	○	○	○	140.0
平田 鰯淵	101	猪目交流センター	猪目町 230-1	○	○	◆要安全確認	○	8.2
平田 久多美	102	さくら小学校	東福町 453	○	○	○	○	4.3
平田 久多美	103	久多美コミュニティセンター	東郷町 175	○	○	◆要安全確認	○	7.0
平田 久多美	104	平田農業就業改善センター	東福町 2110	■要安全確認	○	○	○	17.3
平田 檜山	105	旧檜山小学校	多久谷町 182-1	○	○	○	○	7.9
平田 檜山	106	檜山コミュニティセンター	多久町 10	■要安全確認	○	◆要安全確認	○	12.5
平田 東	107	朝陽小学校	園町 64-2	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	2.5
平田 東	108	東コミュニティセンター	鹿園寺町 49-3	■要安全確認	○	○	○	4.5

災害適用性判定凡例
 ○…適用性あり
 ▼…洪水浸水想定区域内施設
 ◆…土砂災害警戒区域内施設
 ■…耐震設計基準外
 ▲…津波浸水想定区域内施設

参考

地震時の指定緊急避難場所は、こちらをご覧ください。

 ゆれやすさマップは、こちらをご覧ください。


水害・土砂災害の要配慮者利用施設は、こちらをご覧ください。


立地 地域 地区	番号	避難所開設予定施設名称	所在地	災害適用性の判定				標高 (m)
				地震判定	水害判定 (想定最大規模)	土砂災害判定	津波判定	
平田 東	109	旧東小学校	鹿園寺町1004-6	○	○	○	○	43.4
平田 東	110	青少年の家(サン・レイク)	小境町 1991-2	○	○	◆要安全確認	○	37.7
平田 北浜	111	北浜小学校	十六島町 1383-5	○	○	◆要安全確認	▲校舎2F以上	2.9
平田 北浜	112	旧塩津小学校	塩津町 101-2	■要安全確認	○	◆要安全確認	○	90.0
平田 佐香	113	佐香コミュニティセンター	坂浦町 3601	■要安全確認	○	○	○	167.5
平田 佐香	114	旧佐香小学校	坂浦町 2472-1	■要安全確認	○	◆要安全確認	○	167.8
平田 佐香	115	三津町自治会館(水産センター)	三津町 146-7	○	○	◆要安全確認	○	10.0
平田 伊野	116	伊野小学校	野郷町 459-2	○	○	◆要安全確認	○	33.9
平田 伊野	117	伊野コミュニティセンター	野郷町 492-5	■要安全確認	○	○	○	33.0
出雲 今市	1	出雲高等学校	今市町 1800	○	○	○	○	15.6
出雲 今市	2	今市小学校	今市町北本町 2丁目 1	○	▼要安全確認	○	○	7.6
出雲 今市	3	J Aしまね出雲地区本部	今市町 106-1	○	▼要安全確認	○	○	7.1
出雲 今市	4	サン・アビリティーズいずも	今市町北本町 3丁目 1-20	○	▼要安全確認	○	○	7.4
出雲 今市	5	今市コミュニティセンター	今市町本町 1578-2	○	▼要安全確認	○	○	9.8
出雲 今市	6	出雲市役所(本庁舎)	今市町 70	○	○	○	○	7.7
出雲 今市	7	出雲科学館	今市町 1900-2	○	○	○	○	13.4
出雲 今市	8	ビッグハート出雲	駅南町 1丁目 5	○	▼要安全確認	○	○	9.7
出雲 今市	9	パルメイト出雲	今市町 2065	○	▼要安全確認	○	○	8.2
出雲 今市	10	出雲医療看護専門学校	今市町 1151-1	○	▼要安全確認	○	○	9.0
出雲 大津	11	第一中学校	大津町 2214	○	○	○	○	12.6
出雲 大津	12	出雲商業高等学校	大津町 2525	○	○	○	○	35.7
出雲 大津	13	大津コミュニティセンター	大津町 1727-5	○	▼要安全確認	○	○	10.8
出雲 大津	14	出雲弥生の森博物館	大津町 2760	○	○	○	○	31.7
出雲 大津	15	大津小学校	大津町 370-1	■要安全確認	▼要安全確認	○	○	9.6
出雲 大津	16	出雲中央図書館	大津町 1134	○	▼要安全確認	○	○	8.0
出雲 大津	17	島根県出雲合同庁舎	大津町 1139	○	▼要安全確認	○	○	7.0
出雲 塩冶	18	出雲市民会館	塩冶有原町 2丁目 15	○	▼要安全確認	○	○	7.0
出雲 塩冶	19	出雲工業高等学校	上塩冶町 420	○	○	○	○	17.7
出雲 塩冶	20	第二中学校	塩冶町 1501	○	▼要安全確認	○	○	7.0
出雲 塩冶	21	塩冶小学校	塩冶町 677	○	▼要安全確認	○	○	7.7
出雲 塩冶	22	出雲市隣保館	上塩冶町2657-1	○	○	○	○	9.0



指定避難所 (兼指定緊急避難場所)


避難所の開設は、市が安全確認を行ってから開設します。
開設した場合には、防災行政無線、ケーブルテレビ、有線放送（ひらたCATV音声告知放送、大社ご縁ネット）、エフエムいずも、いずも防災メール、ホームページ、広報車等でお知らせします。

立地 地域 地区	番号	避難所開設予定施設名称	所在地	災害適用性の判定				標高 (m)
				地震判定	水害判定 (想定最大規模)	土砂災害判定	津波判定	
出雲 塩治	23	塩治幼稚園	塩治町900	○	▼要安全確認	○	○	7.5
出雲 塩治	24	塩治コミュニティセンター	塩治町 803-2	○	▼要安全確認	○	○	7.6
出雲 塩治	25	島根大学医学部（大学会館）	塩治町 89-1	○	▼要安全確認	○	○	9.1
出雲 塩治	26	上塩治スポーツセンター	出雲市上塩治町 2055-2	○	○	○	○	18.7
出雲 古志	27	古志幼稚園	古志町 1949	○	○	○	○	10.0
出雲 古志	28	古志コミュニティセンター	古志町 1122-6	○	▼要安全確認	○	○	9.6
出雲 古志	29	古志スポーツセンター	古志町 1955	○	○	○	○	11.2
出雲 高松	30	高松小学校	松寄下町 724	○	▼要安全確認	○	○	4.0
出雲 高松	31	高松コミュニティセンター	松寄下町 761-1	○	▼要安全確認	○	○	3.6
出雲 高松	32	出雲農林高等学校	下横町 950	○	▼要安全確認	○	○	3.1
出雲 高松	33	浜山中学校	松寄下町 1674	○	▼要安全確認	○	○	3.6
出雲 四絡	34	四絡小学校	大塚町 821-3	○	▼要安全確認	○	○	5.0
出雲 四絡	35	四絡コミュニティセンター	小山町 650-21	○	▼要安全確認	○	○	5.0
出雲 四絡	36	出雲ドーム	矢野町 999	○	○	○	○	4.6
出雲 四絡	37	第三中学校	大塚町 1184	○	▼要安全確認	○	○	5.0
出雲 四絡	38	おおつか保育園	大塚町 790-1	○	▼要安全確認	○	○	5.0
出雲 高浜	39	高浜小学校	里方町 108	○	▼要安全確認	○	○	3.8
出雲 高浜	40	高浜コミュニティセンター	平野町 1183	○	▼要安全確認	○	○	3.8
出雲 川跡	41	川跡幼稚園	稲岡町 24-1	○	▼要安全確認	○	○	5.4
出雲 川跡	42	川跡コミュニティセンター	荻野町 211	■要安全確認	▼要安全確認	○	○	6.4
出雲 川跡	43	さんぴーの出雲	中野美保南 2丁目 15	○	▼要安全確認	○	○	6.1
出雲 川跡	44	北陽小学校	稲岡町 10	○	▼要安全確認	○	○	5.8
出雲 鳶巣	45	出雲北陵高等学校	西林木町 3	○	▼要安全確認	○	○	5.3
出雲 鳶巣	46	鳶巣コミュニティセンター	東林木町 890-4	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	5.7
出雲 鳶巣	47	県立大学出雲キャンパス	西林木町 151	○	▼要安全確認	○	○	6.4
出雲 上津	48	上津小学校	上島町 869	○	▼要安全確認	○	○	21.0
出雲 上津	49	上津コミュニティセンター	上島町 1031	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	21.7
出雲 稗原	50	稗原小学校	稗原町 2825	○	○	◆要安全確認	○	60.0
出雲 稗原	51	稗原コミュニティセンター	稗原町 2859	○	○	◆要安全確認	○	60.0
出雲 稗原	52	稗原交流センター	稗原町 2799-1	○	○	○	○	57.8
出雲 朝山	53	みなみ小学校	所原町 185	○	▼要安全確認	○	○	16.8

災害適用性判定凡例
 ○…適用性あり
 ▼…耐震設計基準外
 ▼…洪水浸水想定区域内施設
 ◆…土砂災害警戒区域内施設
 ▲…津波浸水想定区域内施設

参考

地震時の指定緊急避難場所は、こちらをご覧ください。

 ゆれやすさマップは、こちらをご覧ください。


水害・土砂災害の要配慮者利用施設は、こちらをご覧ください。


立地 地域 地区	番号	避難所開設予定施設名称	所在地	災害適用性の判定				標高 (m)
				地震判定	水害判定 (想定最大規模)	土砂災害判定	津波判定	
出雲 朝山	54	朝山コミュニティセンター	所原町 185	○	▼要安全確認	○	○	17.0
出雲 朝山	55	南中学校	朝山町 978	○	○	○	○	16.1
出雲 朝山	56	南部ふるさとセンター	所原町 2715-4	○	▼要安全確認	○	○	22.5
出雲 乙立	57	旧乙立小学校	乙立町 1028-4	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	33.8
出雲 乙立	58	乙立コミュニティセンター	乙立町 3163	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	35.4
出雲 神門	59	神戸川小学校	下古志町 808	○	▼要安全確認	○	○	7.9
出雲 神門	60	河南中学校	神門町 1331	○	▼要安全確認	○	○	3.1
出雲 神門	61	出雲西高等学校	下古志町 1163	○	○	○	○	8.6
出雲 神門	62	神門幼稚園	知井宮町 481-1	○	○	○	○	5.9
出雲 神門	63	神門保育園	下古志町 475	○	▼要安全確認	○	○	8.0
出雲 神門	64	神門コミュニティセンター	知井宮町 801-1	○	▼要安全確認	○	○	4.8
出雲 神門	65	出雲ゆうプラザ	西新町 1丁目 2547-2	○	○	○	○	6.0
出雲 神門	66	朱鷺会館	西新町 2丁目 2456-4	○	▼要安全確認	○	○	5.9
出雲 神西	67	神西小学校	神西町 1090	○	▼要安全確認	○	○	2.0
出雲 神西	68	神西コミュニティセンター	神西町 447	○	▼要安全確認	○	○	2.0
出雲 神西	69	東神西コミュニティセンター	東神西町 939	○	▼要安全確認	○	○	3.6
出雲 神西	70	出雲養護学校	神西町 2485	○	○	○	○	7.3
出雲 長浜	71	長浜小学校	荒茅町 3848	○	▼要安全確認	○	○	2.1
出雲 長浜	72	長浜コミュニティセンター	長浜町 514-11	○	▼要安全確認	○	○	2.4
出雲 長浜	73	西部体育館	長浜町 514-11	○	▼要安全確認	○	○	2.4
出雲 長浜	74	荒茅保育園	荒茅町 1021-6	○	▼要安全確認	○	○	3.1
出雲 長浜	75	西園保育園	西園町 329	○	▼要安全確認	○	○	2.8
出雲 長浜	76	外園保育園	外園町 204-1	○	○	○	○	23.7
出雲 平成	77	平成スポーツ公園（平成温泉）	平成町 2320-13	○	○	○	○	60.9
佐田 須佐	118	潮の井荘	佐田町須佐 749-5	■要安全確認	○	○	○	95.3
佐田 須佐	119	佐田行政センター（須佐コミュニティセンター）	佐田町反辺 1747-6	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	73.0
佐田 須佐	120	須佐小学校	佐田町須佐 1137-1	○	○	◆要安全確認	○	77.5
佐田 須佐	121	出雲須佐温泉ゆかり館	佐田町原田 737	○	○	○	○	100.0
佐田 須佐	122	佐田スポーツセンター	佐田町反辺 1948-1	■要安全確認	▼要安全確認	◆要安全確認	○	63.7
佐田 須佐	123	文化練習館	佐田町反辺 1943	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	63.7
佐田 須佐	124	スサノオホール	佐田町反辺 1747-4	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	66.4

指定避難所 (兼指定緊急避難場所)

避難所の開設は、市が安全確認を行ってから開設します。
開設した場合には、防災行政無線、ケーブルテレビ、有線放送（ひらたCATV音声告知放送、大社ご縁ネット）、エフエムいずも、いずも防災メール、ホームページ、広報車等でお知らせします。

立地 地域 地区	番号	避難所開設予定施設名称	所在地	災害適用性の判定				標高 (m)
				地震判定	水害判定 (想定最大規模)	土砂災害判定	津波判定	
佐田 窪田	125	佐田中学校	佐田町八幡原 200	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	78.2
佐田 窪田	126	窪田コミュニティセンター	佐田町八幡原 492-6	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	89.0
佐田 窪田	127	飯の原農村公園センターハウス	佐田町一窪田 657	○	○	◆要安全確認	○	135.0
佐田 窪田	128	窪田小学校	佐田町一窪田 1430-8	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	112.1
佐田 窪田	129	窪田保育所	佐田町一窪田 1430-1	■要安全確認	▼要安全確認	○	○	112.1
多伎 多伎	130	風の子楽習館	多伎町口田儀 458-1	○	○	◆要安全確認	○	64.0
多伎 多伎	131	旧田儀小学校	多伎町口田儀 1221	○	○	○	○	14.0
多伎 多伎	132	多伎中学校	多伎町多岐 785	○	○	○	○	26.8
多伎 多伎	133	多伎小学校	多伎町多岐 900	○	○	◆要安全確認	○	26.3
多伎 多伎	134	多伎コミュニティセンター	多伎町小田 73	■要安全確認	○	○	○	10.5
多伎 多伎	135	デイサービスセンターたき	多伎町小田 50-8	○	○	○	○	11.7
多伎 多伎	136	多伎勤労者体育センター	多伎町久村 1341-1	○	○	◆要安全確認	○	6.8
湖陵 湖陵	137	湖陵コミュニティセンター	湖陵町二部 1320	○	○	○	○	4.8
湖陵 湖陵	138	湖陵幼稚園	湖陵町二部 1117	○	▼要安全確認	○	○	3.1
湖陵 湖陵	139	湖陵中学校	湖陵町三部 1183	○	○	○	○	4.3
湖陵 湖陵	140	湖陵小学校	湖陵町二部 1100	○	○	○	○	6.2
湖陵 湖陵	141	湖陵体育センター	湖陵町板津 137-1	○	○	○	○	34.6
大社 杵築	142	大社小学校	大社町杵築南 900-1	○	○	○	○	8.4
大社 杵築	143	大社中学校	大社町杵築南 1330	○	○	○	○	7.2
大社 杵築	144	大社幼稚園	大社町杵築南 1201	○	○	○	○	5.1
大社 杵築	145	たいしゃ保育園	大社町杵築南 1235	○	○	○	○	7.4
大社 杵築	146	大社コミュニティセンター	大社町杵築南 1051-1	■要安全確認	○	○	○	6.0
大社 杵築	147	大社文化プレイスうらら館	大社町杵築南 1338-9	○	▼要安全確認	○	○	3.4
大社 杵築	148	県立古代出雲歴史博物館	大社町杵築東 99-4	○	▼要安全確認	○	○	3.9
大社 荒木	149	大社高等学校	大社町北荒木 1473	○	○	○	○	7.7
大社 荒木	150	浜山公園施設（カミアリーナ）	大社町北荒木 1868-10	○	○	○	○	14.5
大社 荒木	151	荒木小学校	大社町北荒木 413	○	○	○	○	3.9
大社 荒木	152	荒木幼稚園	大社町北荒木 310	○	○	○	○	4.1
大社 荒木	153	荒木コミュニティセンター	大社町北荒木 389-2	○	○	○	○	3.6
大社 遙堪	154	遙堪小学校	大社町遙堪 73	○	▼要安全確認	○	○	2.7

災害適用性判定凡例

- …適用性あり
- ▼…洪水浸水想定区域内施設
- ◆…土砂災害警戒区域内施設
- …耐震設計基準外
- ▲…津波浸水想定区域内施設

参考

地震時の指定緊急避難場所は、こちらをご覧ください。



ゆれやすさマップは、こちらをご覧ください。



水害・土砂災害の要配慮者利用施設は、こちらをご覧ください。



立地 地域 地区	番号	避難所開設予定施設名称	所在地	災害適用性の判定				標高 (m)
				地震判定	水害判定 (想定最大規模)	土砂災害判定	津波判定	
大社 遙堪	155	遙堪幼稚園	大社町遙堪 73-1	○	▼要安全確認	○	○	2.7
大社 遙堪	156	遙堪コミュニティセンター	大社町遙堪 359-2	○	▼要安全確認	○	○	2.2
大社 日御碕	157	旧日御碕小学校	大社町日御碕 521-1	○	○	◆要安全確認	○	44.9
大社 日御碕	158	日御碕コミュニティセンター	大社町宇籠 338-3	○	○	◆要安全確認	○	22.2
大社 鶴鷺	159	旧鶴鷺小学校	大社町鶴鷺 275	○	○	◆要安全確認	○	33.4
大社 鶴鷺	160	鶴鷺コミュニティセンター	大社町鶴鷺 1045-1	■要安全確認	○	◆要安全確認	○	20.0
斐川 荘原	161	四季荘	斐川町学頭 1369	○	○	◆要安全確認	○	66.7
斐川 荘原	162	斐川第1体育館	斐川町荘原 2876-3	○	○	○	○	4.8
斐川 荘原	163	荘原コミュニティセンター	斐川町荘原 3835	○	▼要安全確認	○	○	2.3
斐川 荘原	164	東部保育園	斐川町荘原 2300-1	○	○	○	○	4.8
斐川 荘原	165	斐川文化会館	斐川町荘原 2166-1	■要安全確認	○	○	○	6.2
斐川 荘原	166	荘原保育園	斐川町上庄原 305-1	○	▼要安全確認	○	○	3.0
斐川 荘原	167	荘原小学校	斐川町神庭 273	○	○	○	○	5.8
斐川 荘原	168	荘原幼稚園	斐川町荘原 2300-6	○	○	○	○	5.0
斐川 阿宮	169	阿宮コミュニティセンター	斐川町阿宮 2323-2	○	▼要安全確認	◆要安全確認	○	28.9
斐川 出西	170	出西コミュニティセンター	斐川町求院 965	○	▼要安全確認	○	○	13.3
斐川 出西	171	出西保育園	斐川町出西 1943	○	▼要安全確認	○	○	11.9
斐川 出西	172	斐川企業化支援センター	斐川町神氷 2535-10	○	○	○	○	23.6
斐川 伊波野	173	西野小学校	斐川町富村 559	○	▼要安全確認	○	○	10.5
斐川 伊波野	174	伊波野コミュニティセンター	斐川町富村 748	○	▼要安全確認	○	○	8.2
斐川 伊波野	175	アクティビティかわ	斐川町上直江 2469	○	▼要安全確認	○	○	10.1
斐川 直江	176	斐川西中学校	斐川町直江 4083	○	▼要安全確認	○	○	6.7
斐川 直江	177	中部小学校	斐川町直江 4243	○	▼要安全確認	○	○	6.2
斐川 直江	178	斐川第2体育館	斐川町直江 1231	■要安全確認	○	◆要安全確認	○	16.0
斐川 直江	179	直江コミュニティセンター	斐川町直江 4865-1	○	▼要安全確認	○	○	6.1
斐川 久木	180	久木コミュニティセンター	斐川町福富 2-13	■要安全確認	▼要安全確認	○	○	5.6
斐川 久木	181	JAしまねひかわ営農総合センター	斐川町美南 1329	○	▼要安全確認	○	○	5.0
斐川 出東	182	斐川東中学校	斐川町沖洲 660	○	▼要安全確認	○	○	3.2
斐川 出東	183	出東小学校	斐川町三分市 1076	○	▼要安全確認	○	○	3.0
斐川 出東	184	出東コミュニティセンター	斐川町三分市 2060-1	○	▼要安全確認	○	○	2.5

出雲市防災ハザードマップに関するお問い合わせ先

出雲市防災安全部防災安全課

〒693-8530 島根県出雲市今市町70番地
TEL 0853-21-6606(代表 TEL 0853-21-2211)